



覚満淵通信

赤城山の自然保護

活動推進協議会

第 3 号

発行日 2013 年 3 月 1 日

【第 4 回ササ刈り作戦報告】

日増しに春めいてまいりましたが、みなさまにおかれましては
いかがおすごしでしょうか。

ここ覚満淵では、まだまだ残雪が多く見られますが、じっと雪
解けを待つレンゲツツジの花芽のように、近づく春を心待ちに過
ごす日々が続いております。

昨秋 11 月 4 日（日）に赤城山覚満淵の植生復元作業「第 4 回
ササ刈り作戦」が、ボランティアのみなさんの手によっておこな
われました。今回は過去最多の 121 名という多くのみなさんに、
ご協力をいただき、無事完了しました。心から感謝いたします。

ササ刈り作戦の効果で、去年はニッコウキスゲを始め、たくさ
んの花が覚満淵を彩りました！花々をカメラに収める来場者も
多く、魅力満載の場所に成長しています。3 年目となる今年も、
みなさんの力で、覚満淵に多くの花を咲かせましょう。



マコミの実が赤く実り、まるで
満開の花のようでした



新しい試みとして、一輪車や人手で刈り
取った草を束ねて搬出しました。



今回も損保ジャパン Save Japan プロジェクトのご支援を頂くとともに、
多くの損保ジャパンの関係者の方々にご参加頂くことができました



㈱サンデンフォレストさんの協力で
チップperが今回も大活躍！！
チップを登山道に敷き詰め好評でした

人気アイドル
AKG もくるよ～
皆さん！！
来て下さいね

赤城自然塾と赤城山の自然保護活動推進協議会ジョイント活動報告会

3 月 9 日（日）開催決定 場所：群馬会館大ホール

申込み＆問合せは、郵便、Eメール、FAXのいずれかの方法で
氏名・所属団体名・連絡先を裏面（事務局）までお送りください

【覚満淵周囲の防鹿柵の管理作業】

覚満淵はシカの食害から植物を守るために、周囲を柵で囲っています。11月14日に地元大洞地域のみなさんが、柵周辺の草刈りをおこないました。

普段の柵の維持・管理作業は、地元の有志や群馬野生動物事務所がボランティアで行っています。裏方で汗を流す皆さんの協力により、シカの食害から貴重な花々を守っています。構造上、出入りにはご不便をお掛けしますが、出入口からシカが侵入しないよう、しっかりした閉鎖にご協力をお願いします。



出入口ネットは通過後の“閉鎖確認”をお願いします

【覚満淵の花々】

昨年は例年以上に多くの花が咲き豊かな植生が確認されました。覚満淵が「ミニ尾瀬」と呼ばれる由縁です。今年もきっと多種多様な花々が春から秋まで咲くことでしょう。移りゆく季節をゆったりとした気持ちで楽しめますので、知らない花を見つける散策を楽しんでみてはいかがでしょうか。

知らない花を見つけたら周りの人に尋ねてください。自然と一緒に会話の華も楽しんでください。



7月22日 遊歩道からも多く見ることができた昨年のニッコウキスゲ



7月30日 6年前からササ刈りを実施している対策地ではクルマユリの大きな株が見られた



8月18日 尾瀬ヶ原かと見紛うほど多くのワレモコウが咲いた



1月30日 ササ刈りをおこなった場所で雪に埋もれつつ春を待つレンゲツツジの冬芽



表紙の写真：リンドウ・昨年は木道で、たくさん咲きました。

第5回覚満淵のササ刈り作戦 5月19日(日)開催決定

覚満淵に再びたくさんの花を咲かせるために、多くの方のご参加をお待ちしております。

申込み&問合せは、郵便、Eメール、FAXのいずれかの方法でご連絡ください。

申込期限：5月15日(水)必着 先着120名まで

NPO法人赤城自然塾(事務局) Email: yoshi-koba4649@yahoo.co.jp

〒371-0201 前橋市粕川町中之沢7番地 サンデンフォレスト内 FAX: 027-212-2611

作成者 春山明子(群馬野生動物事務所) 坂庭浩之(群馬県林業試験場)

発行元 NPO法人 赤城自然塾